

『Choice』で今回も Top 1 0 にランキングされました。

◎ゴルフダイジェスト社の季刊誌『Choice』の「2023年 日本のベスト100コース」に当倶楽部が連続16回 Top 1 0 に選出されました。

本年4月刊行のゴルフダイジェスト社の『Choice』240号で2年ぶりに名物企画の「日本のベスト100コース」が復活、発表されました。龍ヶ崎カントリー倶楽部は、2007年以来連続15年、そして「2年ごとに発表」と明記された今回も Top 1 0 に選ばれ、連続16回となりました。今回、選定方針として“ゴルフコース評価の世界基準” = 「戦略性、景観、ショットバリュー、印象度、コース整備」が重用されたそうです。北海道クラシックゴルフクラブが Top 1 0 から外れ、小野ゴルフ倶楽部が戦略性と印象度から久々の復活でした。

「2グリーンは世界基準では高評価とはならない。」とのコメントもありました。

一方で2021年の前回は、大塚和徳先生（ゴルフ史研究家、昨年ご逝去）が「雰囲気も品格もある。地形が優れている。」として廣野、川奈（富士）に次いで日本のベスト3と評して下さった龍ヶ崎カントリー倶楽部です。時代や基準が移ろうとも、今後関係者全員の協力で、どなた様からも一層素晴らしいコースと認知されるよう、精進努力したいと思います。

尚、この企画は、週刊ゴルフダイジェスト誌の4月発売の5月9日・16日合併号でも連動企画として紹介されました。その他の Top 1 0 は以下です（北から）。

小樽カントリー倶楽部（新）、日光カンツリー倶楽部、龍ヶ崎カントリー倶楽部、
我孫子ゴルフ倶楽部、東京ゴルフ倶楽部、川奈ホテルゴルフコース（富士）、
茨木カンツリー倶楽部（西）、廣野ゴルフ倶楽部、鳴尾ゴルフ倶楽部、
小野ゴルフ倶楽部。

以上